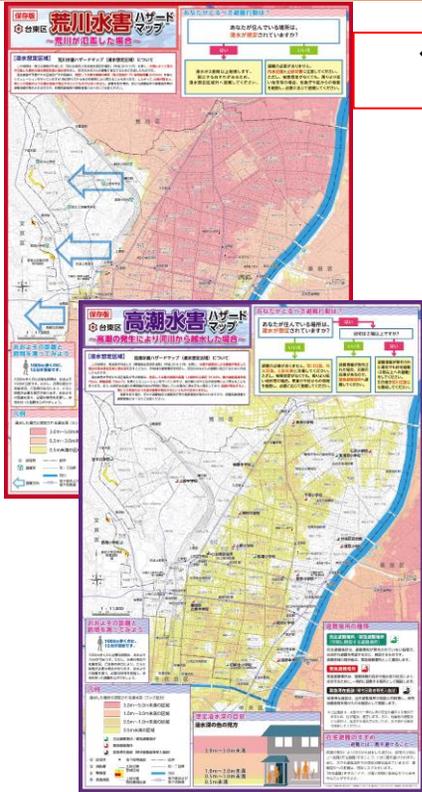


# 日本芸術院会館の改修工事により、来場者等の安全を確保・避難所機能を強化する（東京都台東区）

事業者：日本芸術院



←各ハザードマップにおいて日本芸術院会館が立地する上野公園（地図左部分）は安全とされている

↓100人規模で避難が可能な日本芸術院会館講堂



## 対策名：96 日本芸術院会館の老朽化・修繕対策



主たる施策グループ：1-1) 大規模地震に伴う、住宅・建物・不特定多数が集まる施設等の複合的・大規模倒壊による多数の死傷者の発生 教育・文化等

## 事業名：日本芸術院施設整備事業

- ポイント**
- 日本芸術院会館における老朽化・修繕対策を実施
  - 来場者等の安心・安全を確保するとともに、避難所としての機能を強化

### 地域の概要・課題

日本芸術院会館はハザードマップ上で安全とされる上野公園に位置しており、近隣住民及び帰宅困難者の避難所としての機能が期待されます。一方、本館施設や各種設備は老朽化が進行し、災害時に避難所としての機能を十分に発揮できない恐れがありました。

### 事業の概要

老朽化対策として、日本芸術院本館給排水等改修工事及び日本芸術院本館講堂等空調機改修工事を実施しました。

### 見込まれる効果

給排水等改修工事により、地震や大雨等の災害時でも、給排水管の破損による断水を防止し、水の継続的な供給、排水が可能になります。また、空調機改修工事により、安定的に空調機を使用することが可能になり、災害時の避難生活環境の改善につながります。

安全性の観点から喫緊度の高い老朽化・修繕対策を行うことにより、防災・減災機能の強化を図るとともに、避難所としての環境を整備し、地震等に伴う災害が発生した場合でも、展覧会及び講演会への来場者等の安全・安心の確保に備え、近隣住民及び帰宅困難者の避難所として機能することが可能となります。

(1) 1 激甚化する風水害や切迫する大規模地震等への対策  
2 人命・財産の被害を防止するための対策  
最小化する

(2) 交通ネットワーク・ライフラインを維持し、国民経済・生活を支えるための対策

2 予防保全型インフラメンテナンスへの転換に向けた老朽化対策

(1) 3 国土強靱化に関する施策を効率的に進めるためのデジタル化等の推進  
デジタル強靱化に関する施策の

(2) 伝達の高精度化  
災害関連情報の予測、収集・集積・